

# 反射防止構造賦形プラスチックシート

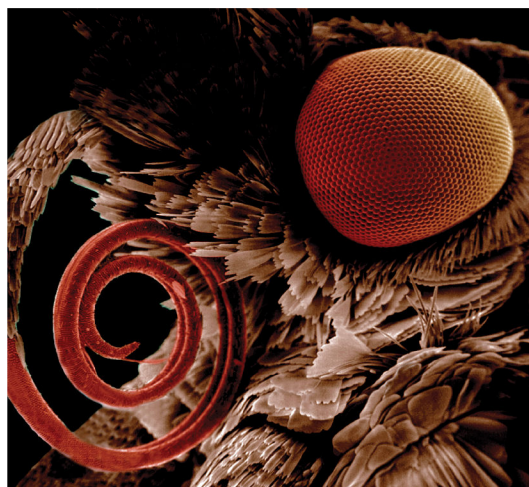
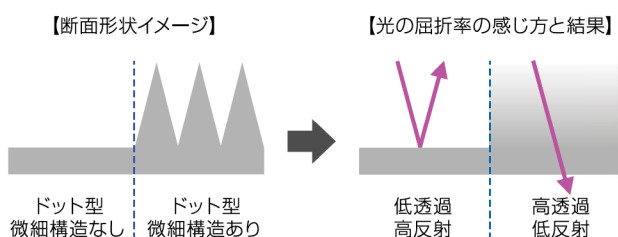
(開発品)

N A N O D O T A R R A Y

光の透過率を高め、反射率を抑えるナノサイズのドット型微細構造をプラスチックシートの表面へ賦形しました。

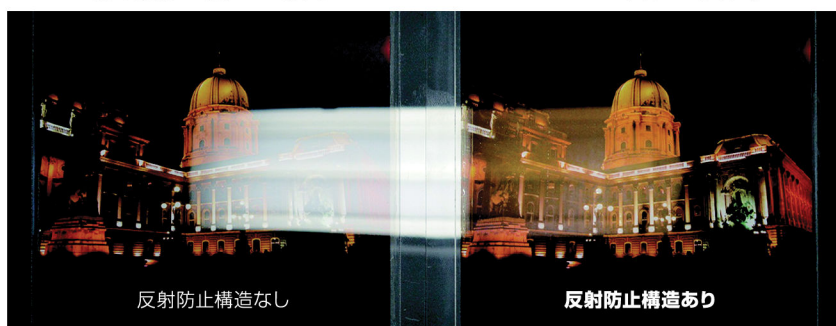
## ■ 反射防止構造

光の反射は屈折率が急激に変化する界面で発生します。界面にナノサイズのドット型微細構造を形成すると、光はその屈折率変化を滑らかなグラデーションとして感じるようになり、透過率を上昇、反射率を低減させることができます。このような反射防止構造は、蛾の目の表面等に見られることが知られています。



この原理の反射防止構造を、プラスチックシートの表面へ賦形しました。

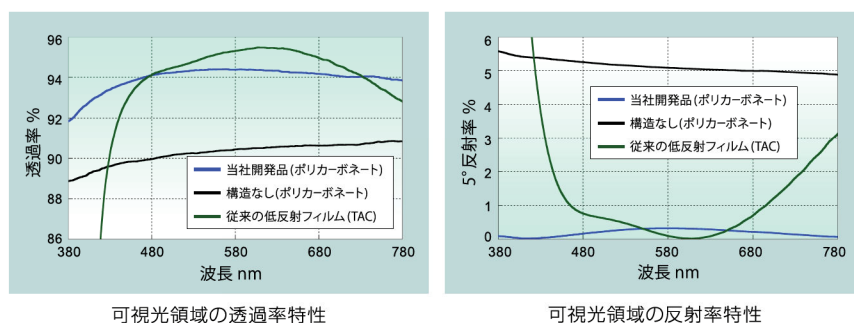
【反射防止構造の有無によるプラスチックシートの外見の変化】



## ■ 光学特性のカスタム設計

ドット型微細構造の設計により、透過率の高さを重視したタイプや反射率の低さを重視したタイプ等、ご要望に応じた光学特性を持たせることも可能です。

【当社開発品（ポリカーボネート）の光学特性例】



【ナノドットアレイ技術紹介  
・お問い合わせフォーム】

[https://www.ojiholdings.co.jp/r\\_d/theme/nano\\_dot\\_array.html](https://www.ojiholdings.co.jp/r_d/theme/nano_dot_array.html)



王子ホールディングス株式会社

イノベーション推進本部 戦略企画部  
OJI\_ND@oji-gr.com

領域をこえ 未来へ

